



CHARM

報道関係各位

PRESS RELEASE

2022年11月9日

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション

## アートギャラリーホームの取り組み 第2回アートプログラム「染色ワークショップ」を 2022年7月13日（水）と10月26日（水）に開催

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（本社：大阪府大阪市 / 代表取締役会長 兼 社長：下村隆彦）は企業理念である「豊かで実りある高齢社会」実現のため、2014年より若手アーティスト支援を目的に「アートギャラリーホーム活動」を展開しています。

アートコミュニケーター 小林大悟氏による第2回アートプログラム「染色ワークショップ」を染色作家 藤沢まゆ氏にご協力いただき、チャームプレミア代々木初台にて開催いたしました。



アートコミュニケーターの小林大悟氏と、染色作家の藤沢まゆ氏

### ■ 「アートプログラム」について

アートギャラリーホーム事業は「育てる（作品の買上と継続的支援）」「発信する（作品展示）」「学ぶ（アートプログラム）」の3つの柱で構成されています。

これまでに延べ約1,500点に及ぶ優れた作品をホームに展示してまいりました。これらの制作者である若いアーティストへの継続した支援と、ご入居者様のQOL向上のために、アートプログラムという双方の「学び」の場を提供しております。

この取り組みは、いわゆる美術教室のようなレクリエーションの一つではなく、若いアーティストとご入居者様をつなぐアートを通じた「コミュニケーションプログラム」で、活動当初より作品募集に参加されてきた画家 小林大悟氏をアートコミュニケーターとしてお迎えして始動しました。

また本プログラムは、地域交流だけではなくスタッフの啓蒙なども目的となっております。

今後も、日本画、油絵、染色、版画、工芸など多分野にわたって制作活動に日々励んでいる若いアーティストを巻き込み、様々な企画を提供してまいります。

## ■アートプログラム1回目「染色ワークショップ」制作会

プログラム1日目は制作会として、7月13日（水）チャームプレミア代々木初台にて開催しました。染色技法によって予め模様を施されたハンカチをテーブルに広げ、お好みの色の染料を上からポタポタと落とし、ご入居様が思い思いの色合いのハンカチを制作されました。色の定着作業を行った後、出来上がった色彩豊かなハンカチをご覧になると、わぁっと歓声が上がりました。

「持って帰ってすぐ使いたいわ」「姪っ子にあげるのよ」とおっしゃる方も。23名が参加され、講師の説明を受けながら和やかな雰囲気の中約1時間で作品を完成させました。



藤沢氏と一緒に作品を制作される様子



色彩豊かなハンカチに染め上げる



染料を定着させる工程

## ■アートプログラム2回目「染色ワークショップ」鑑賞会

プログラム2日目は鑑賞会として、10月26日（水）に開催しました。

ご入居様の制作されたすべての作品と、アーティスト藤沢まゆ氏の作品とともにライブラリーコーナーに展示しました。

午後のお茶の時間に合わせて少人数での鑑賞会が始まると、制作されたハンカチを1枚ずつ鑑賞され、当日の事も振り返りながらアーティスト2名とのおしゃべりを楽しまれました。

「ハンカチが似合う/似合わない」「飾るならどこに?」「身に着けるならどうやって?」など、ご入居様それぞれが思い思いに語られました。

チャームプレミア代々木初台にはお洒落に敏感なご入居様が多くおられ、ハンカチを首に巻かれたり、ハンドバックに飾られたり、にぎやかな笑い声があちこちで聞かれました。

小林氏と藤沢氏より、若いアーティストがご入居様と直接的に関わっていく「アートプログラム」の実施意義を強く感じたという感想もあり、アーティストにとっても学びのあるプログラムとなりました。



制作したハンカチを手にするご入居者様



色とりどりのハンカチと藤沢氏の作品を鑑賞



アーティストとのおしゃべりを楽しまれる様子

## ■作家紹介

### 小林 大悟

2014 多摩美術大学 美術学部 絵画学科日本画専攻卒業  
2017 アートコミュニケーター「とびらプロジェクト」三期修了



#### 主な展覧会・受賞

2021 「本の日」ブックカバー大賞 芸術新潮 編集長賞  
2020 ポコラート全国公募vol.9  
星野リゾート×AVEX CREATORS WALL  
数寄和ギャラリー主催 ギャラリーへ行こう2020  
宣アートコンペティション2020 奨励賞  
RUBIK'S CUBE 40 AWARD 2020 デザインコンペ 最優秀賞  
2019 第7回越前市紙芝居コンテスト (共作)  
2017 数寄和ギャラリー主催 ギャラリーへ行こう2019  
ポコラート全国公募vol.7 入選  
2016 アイヌの伝統・文化を題材にした絵本の原案募集  
2015 ポコラート全国公募vol.5  
2014 おおしま国際手づくり絵本コンクール2014 最優秀賞・文部科学大臣賞  
六花亭ファイル第5期  
2012 神奈川動物フェスティバル絵画展 三浦市長賞  
八王子夢ビエンナーレ2012  
全国美術大学奨学日本画展2012



夢裡の家兔 2020年

### 藤沢 まゆ

2007 女子美術大学短期大学部  
テキスタイルデザインコース卒業  
2008 同大学専攻科卒業



ふくろうの歌 2012年

#### 主な展覧会

2020 art space morgenrot(青山)  
2019 名古屋三越栄店 Za Gallery  
日本橋高島屋7Fインテリアアートギャラリー  
新宿伊勢丹本館F6アート&フレーム  
2018 名古屋高島屋9Fインテリアアートギャラリー  
art space morgenrot(青山)  
2016 art space morgenrot(青山)  
OUCHI Gallery(ブルックリン)  
2012 BANANA MOON (長野)  
2011 Gallery b.TOKYO (京橋)  
2010 信州高遠美術館ギャラリー(長野)



美しい世界 2019年

#### パブリックコレクション

- ・有料老人ホーム サンリベラル道後
- ・(株)チャーム・ケア・コーポレーション

チャームプレミア柿の木坂、チャームスイート東逗子、チャームプレミア鎌倉山、チャームスイート高円寺

## ■ 「アートコミュニケーター」について

アートコミュニケーターとは、アートから生まれるコミュニケーションを大切にしながら、人と人、人と作品、人と場所をつなぎ、様々な価値観をもつ多様な人々を結びつける存在です。

2012年より始動した東京都美術館と東京藝術大学の連携事業「とびらプロジェクト」によって、現在多くのアートコミュニケーターが輩出されています。

目指すものは、アートによる社会への貢献です。

「成熟した社会」と言われる現代の日本において、今後取り組まなくてはならない社会的な課題は、多様性の尊重とそのネットワーク化の2つであると言われています。

一つは人々の価値観や文化背景の違いなどを尊重することであり、二つ目は個々人の生き方を孤立させず、社会の中で関係づけていくことです。

(出典：東京都美術館×東京藝術大学「とびらプロジェクト」)

チャーム・ケア・コーポレーションは、アートプログラムを介して、お客様の多様な価値観を大切にしながら魅力的な介護サービスを提供できるよう取り組んでまいります。

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



当社は、企業理念に則り、事業を通じて「豊かで実りある高齢社会」づくりへの貢献を使命と考えております。

当社は、この使命を基礎として、事業活動を通じてSDGsに関連する取り組みを実施しており、今後もSDGsの目標達成に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。

目標3 すべての人に健康と福祉を | 満たされるべき基本的人権

目標4 質の高い教育をみんなに | すべての課題解決の為に

**お問合せ・作品の応募はアートギャラリーホーム実行事務局までご連絡ください。**

東京本社内 アートギャラリーホーム実行事務局

担当：小原・菊水

MAIL：agh@charmcc.jp

## ■ 会社概要

名称：株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション

所在地：大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館19階

代表者：代表取締役会長 兼 社長 下村 隆彦

事業内容：「介護付有料老人ホーム」及び「住宅型有料老人ホーム」の運営ほか